

KANAZAWA UNIVERSITY GUIDE BOOK 2009



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY



世界的な教育・研究は、
地域に根ざした大学から生まれる。
いま金沢大学は東アジアの知の拠点へ。

学都金沢で歴史を刻んで150年。金沢大学は、いまや東アジアの知の拠点を担う総合大学です。グローバルな視野で進められる最先端の教育・研究。社会貢献をとおした地域との絆。企業との活発な交流。めざしているのは地域にしっかりと根を張りながらも、世界に広く開かれた大学です。進化しつづける大学のいまをご覧ください。



INDEX

- 02 教育
- 04 研究
- 06 社会貢献
- 07 キャンパス
- 08 就職
- 09 産学連携
- 10 国際交流
- 11 同窓会
- 12 アクセスマップ



「学生のための大学」へ。
これまでの学部学科制から
3学域・16学類に再編しました。

8学部・25学科・課程から3学域・16学類へ。金沢大学は2008年度に大変革を遂げました。真に「学生のための大学」へと変わるための教育組織再編です。学生は入学後1年間じっくりと幅広い学問分野の基礎を学びます。対象分野はこれまでの学科の枠を大きく超えます。学生はさまざまな分野を知ったうえで、自分が興味のある分野を2年次からの選択コースとして選べます。金沢大学がめざすのは、学生が「本当に学びたいこと」に気づき、それを実際に学べる学問の府です。





学域・学類・コース

※医薬保健学域については国家試験受験資格の関係から、他学域とコース選択の条件が異なります。

人間社会学域

- 人文学類 心理学コース / 人間科学コース / フィールド文化学コース / 歴史文化学コース / 言語文化学コース
- 法学類 公共法政策コース / 企業関係法コース / 総合法学コース
- 経済学類 経済論理・経済政策コース / 経営・情報コース / 比較社会経済コース
- 学校教育学類 教育科学コース / 教科教育学コース
- 地域創造学類 福祉マネジメントコース / 環境共生コース / 地域プランニングコース / 健康スポーツコース
- 国際学類 国際社会コース / 日本・日本語教育コース / アジアコース / 米英コース / ヨーロッパコース

理工学域

- 数物科学類 数学コース / 物理学コース / 計算科学コース
- 物質化学類 化学コース / 応用化学コース
- 機械工学類 機械システムコース / 知能機械コース / 人間機械コース / エネルギー環境コース
- 電子情報学類 電気電子コース / 情報システムコース / 生命情報コース
- 環境デザイン学類 土木建設コース / 環境・防災コース / 都市デザインコース
- 自然システム学類 生物学コース / バイオ工学コース / 物質循環工学コース / 地球学コース

医薬保健学域

- 医学類(6年制)
- 薬学類(6年制)
- 創薬科学類
- 保健学類 看護学専攻 / 放射線技術科学専攻 / 検査技術科学専攻 / 理学療法学専攻 / 作業療法学専攻

研究活動に国境はない。 地球まるごと 金沢大学の研究室です。

金沢大学の研究活動は、いまや舞台を世界へと広げていきます。たとえば日中両国の無形文化遺産を調査し、保護や継承、活用につなげる研究や、世界有数の核断熱消磁冷却装置を使ったマイクロK温度領域の量子臨界現象の研究、カンボジア政府と連携したアンコール遺跡群での環境測定などがあります。イタリアのサンタ・クロッチェ教会の壁画修復も、本学主導で行われているプロジェクトのひとつ。多彩な研究フィールドは、文・理・医系の研究者が集う「総合大学」の真骨頂です。

若手研究者の育成と新しい研究領域の創出を目指す フロンティアサイエンス機構 (FSO)

FSOは、金沢大学が2007年度に設置した組織です。FSOの使命は大きくわけてふたつあります。まずひとつ目は、若手研究者の育成です。テニユア・トラック制度の導入はその取り組みの一環です。競争的自立的環境を整えることで、若手の研究意欲が高まっています。ふたつ目の使命は、新しい研究領域を開拓すること。FSOは大学の多彩な研究プログラムの中から現在5つの先進的な研究を重点的にサポートしています。ほかにも研究支援の専門職「プログラムオフィサー」の育成に取り組むなどさまざまなプロジェクトを進めています。



祭礼の男性たち(中国青海省)



世界有数の核断熱消磁冷却装置



アンコール遺跡群での環境測定



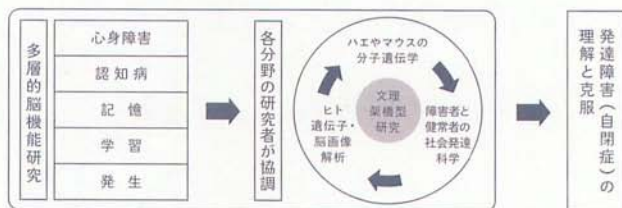
サンタ・クロッチェ教会の壁画修復

FSO 重点研究プログラム

発達・学習・記憶と 障害の革新脳科学の創成

文・理・医系の研究者が力を合わせ
人の精神神経活動の解明を目指す

プログラムリーダー
医学系研究科 教授 東田 陽博



環日本海域に見る 土地・海・風の環

黄砂の観測をとおし、環日本海域に
おける環境動態を解明する

プログラムリーダー
フロンティアサイエンス機構
特任教授 岩坂 泰信



金沢大学にしかない
低温低圧でも能力の
落ちない気球



変質していない
鉱物粒子
2003.3.24
観測高度 3-5km
観測気球観測サイト



破砕による変質を
受けた鉱物粒子
2003.3.22
採集高度 7-9km
観測スーパーサイト

先端 Bio-AFM 開発プロジェクト 革新的な計測技術・装置の 開発による新しい生命科学の創成

世界最先端の高速原子間力顕微鏡 (AFM)
の開発を通し、生体分子の動きを可視化する

プログラムリーダー
自然科学研究科 教授 安藤 敏夫

■非接触・超高速 AFM
高速 AFM・高速内視 AFM



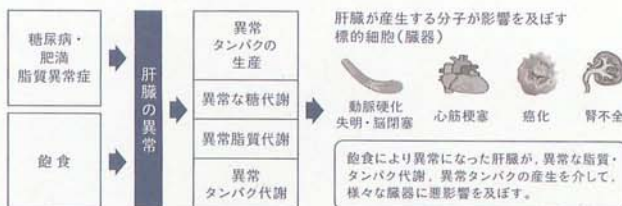
■超高分像度高速 AFM



栄養による恒常性の破綻と、 その制御に関する研究

世界最大の肝臓遺伝子情報をもとに、
生活習慣病の克服に挑む

プログラムリーダー
医学系研究科 教授 金子 周一



海洋掘削がひらく 新たな地球への窓

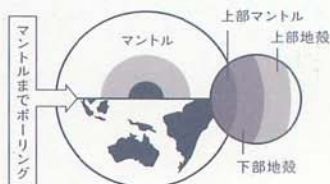
ーモホールを支える地球科学の拠点形成ー

人類初のマントル物質採集に向けて、
周辺科学の整備を図る

プログラムリーダー
自然科学研究科 教授 荒井 章司



掘削船ちきゅう (JAMSTEC 提供)



角間の里山から 能登半島全域に広がる 地域交流の輪。

「地域とともに」を合い言葉に、金沢大学は多彩な事業を行っています。たとえば市民が参加できる公開講座やミニ講演、石川の文化と里山に着目した地域貢献推進事業、そして教育プログラムの開発などです。2004年には地域交流拠点として角間キャンパス内に創立五十周年記念館「角間の里」を開設しました。2006年には能登の珠洲市に「能登半島里山里海自然学校」を設置。生態環境調査や里山保全、環境教育などの活動は、いまや奥能登にまで広がっているのです。



里山自然学校



能登半島里山里海自然学校



世界規模の緑化活動に参加



里山サークル「ラクーン」による竹林整備



創立五十周年記念館「角間の里」

豊かな自然が

キャンパス

自由な学びを育む角間キャンパス。

地域医療を担う宝町・鶴間キャンパス。



現在の医療と、将来の医療を支える附属病院。

金沢大学附属病院が地域で担う役割は、医療の提供だけではなく、医薬保健学域と連携して医療従事者を育てるという使命もあります。人間性を重視した質の高い医療の提供、優れた医療人の育成、臨床医学発展のための研究開発。附属病院はまさに、地域医療の中核的役割を果たしています。



新外来診療棟「ホスピタルブロムナード」

キャリアデザイン力が 確実に身につく理由は 1年次から始まる出口教育。

金沢大学の就職支援のキーワードは「キャリアデザイン」です。キャリアデザインとは、自分の将来像を主体的に描く力です。金沢大学では社会人による講義やプレインターンシップなどの授業を1年次から採り入れています。いわゆる「出口教育」を早期に進めているのです。就職活動は「就職支援室」がきめ細かくサポートします。大学生協とタイアップした公務員試験対策講座は特に充実。国家Ⅱ種試験(行政)の合格人数が国公立大学で3年連続第1位を記録したのはその賜物です。

□最近3年間の国家公務員Ⅱ種合格者数(単位:人)

年度	全国	金沢大学		
2008年度	5,299	行政 122	その他 26	計 148
2007年度	4,898	行政 118	その他 32	計 150
2006年度	3,989	行政 72	その他 21	計 93

□学生の主な就職先

◎文系/(マスコミ)朝日新聞社、石川テレビ、中日新聞社、北國新聞社など(メーカー)サッポロビール、資生堂、塩野義製薬、シャープ、JT、デンソー、日本IBMなど(運輸・通信)JR西日本、NTT西日本など(サービス)セブンイレブンジャパン、JTB、野村総研、ヤマダ電機、ユニクロ、リクルートなど(金融・保険)大和証券、東京海上日動火災保険、日本銀行、野村證券、北陸銀行、北國銀行、みずほ銀行、三井住友海上火災保険、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行など(電気・ガス)関西電力、東京電力、北陸電力など

◎理系/トヨタ自動車、ホンダ、コマツ、日立製作所、任天堂、花王、デンソー、三菱重工業、日産自動車、松下電器産業、村田製作所、NITドコモ、鹿島建設、東京ガス、神戸製鉄所、ヤマハ、東芝、全日本空輸、ソニー、キャンノン、京セラ、YKK、ナナオ、川崎重工業、ブリヂストン、三井化学、大林組、積水ハウス、三井造船、富士通、スズキ、セイコーエプソン、豊田自動機械など



キャリアコンサルタントによる相談



就職支援室パソコンコーナー



面接練習会



キャリアガイダンス

産学連携は イノベーションを生み出す コラボレーション。

金沢大学は産学連携を積極的に進めています。社会に知的財産を還元することは大学のたいせつな使命だと考えるからです。「イノベーション創成センター」は、産学連携および知的財産活動の窓口として企業との共同研究や受託研究を推進しています。その目標は社会にイノベーションを創出し、成長させることです。センターは将来開拓部門、連携研究推進部門、知的財産部門、起業支援部門の4つの部門から構成されています。



イノベーション創成センター



イノベーションジャパン2008(幕張メッセ)

□イノベーション創成センター組織図



学生のアイデアを特許に「パテントセミナー」

□外部資金受入状況（単位：千円）

	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
共同研究	291,600	280,210	268,986	231,582	273,800
受託研究	311,855	551,216	489,934	763,242	1,184,194
寄附金	1,049,283	997,470	1,095,610	1,227,731	1,074,930
合計	1,652,738	1,828,896	1,854,530	2,222,555	2,532,924



ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー

101の交流協定校。

「世界に開かれた大学」の個性が見えてきます。

金沢大学には、2009年5月現在で交流協定を結んでいる海外の大学や機関が、101あります。いまやたくさんの学生が「派遣留学プログラム」を利用して、世界各国へと渡っています。留学先での授業料が免除になるなどさまざまな支援があるのです。一方、海外からの受け入れも地域色を生かした独自のものです。古都金沢の歴史と文化を紹介するプログラム「いしかわ金沢学」が実施されるなど、地域と協力した国際交流が行われています。



協定校「ペンシルバニア大学」



留学生が集まる国際交流会館



伝統工芸の水引細工を体験



金沢百万石まつりに参加

□協定大学等分布

合計：101大学・機関（2009.05 現在）



150年の歴史が生んだ 幾多の卒業生をつなぐ 金沢大学の同窓会

金沢大学の歴史を紐解けば、その源流は1862年の加賀藩種痘所までさかのぼります。国立大学では3番目に長い歴史です。そこから150年を数える2012年に向け、金沢大学はより強固な全学同窓会組織「学友会」の確立を目指しています。卒業生は大学の重要な構成員。彼らが集う同窓会は、質の高い人的ネットワークを育む豊かな土壌となっています。

□同窓会に関するお問い合わせ

金沢大学学友支援室	076-264-5081
法経文同窓会	076-264-1667
教育学部同窓会(学友支援室気付)	076-264-5081
理学部同窓会連絡会((財)豊田理化学研究所気付)	080-1620-8154
医学部十全同窓会	076-265-2132
医学部保健学科つるま同窓会	076-265-2504
薬学同窓会	076-260-6366
金沢工業会	076-264-0482
四高同窓会(石川四高記念文化交流館内)	076-262-5464

「お城のキャンパス」として愛された金沢大学

現在は金沢市角間地区にキャンパスの大部分を構える金沢大学ですが、開学時のメインキャンパスは金沢城跡にありました。ドイツのハイデルベルク大学とともに、世界にふたつしかない「お城の中の大学」として、全国的に知られていました。



昭和の四高講義教室内



「金大祭」石川門から出陣



城内キャンパスのサークル棟



ホームカミングデイ

アクセスマップ



□東京方面から金沢へのアプローチ

	所要	目的地 / 出発地	交通
航空機利用	約1時間	羽田空港→小松空港	(小松空港→金沢駅は北陸鉄道バスで約1時間)
JR利用	約3時間35分(最速)	東京→金沢	JR上越新幹線, JRほくほく線経由, JR北陸本線

□大阪/京都方面から金沢へのアプローチ

	所要	目的地 / 出発地	交通
JR利用	約2時間30分	大阪→京都→金沢	JR湖西線経由, JR北陸本線
高速バス利用	京都: 約4時間30分 大阪: 約4時間40分	京都→金沢 大阪→金沢	名神高速道路経由, 北陸自動車道

□名古屋方面から金沢へのアプローチ

	所要	目的地 / 出発地	交通
JR利用	約3時間	名古屋→金沢	JR東海道本線経由, JR北陸本線
高速バス利用	約4時間	名古屋→金沢	名神高速道路経由, 北陸自動車道

□金沢駅から主要キャンパスへのアプローチ

	所要	目的地 / 出発地	交通
北陸鉄道 バス利用	約34~37分	金沢駅→ 角間キャンパス	バス停「金沢大学中央」, 「金沢大学(角間)」または「金沢大学自然研前」下車 金沢駅東口⑥乗場→⑨⑩⑪⑫「金沢大学(角間)」行
	約20分	金沢駅→ 宝町・鶴間キャンパス	バス停「小立野」下車 金沢駅東口③乗場→⑪「東部車庫」行など ⑥乗場→⑬「湯谷原」行など 金沢駅西口④乗場→⑩「東部車庫」行など

角間キャンパス



宝町・鶴間キャンパス





金沢大学

KANAZAWA
UNIVERSITY

編集／金沢大学総務部総務課広報戦略室

所在地／〒920-1192 金沢市角間町

tel 076-264-5024 fax 076-234-4015

Email now@kanazawa-u.ac.jp

www.kanazawa-u.ac.jp



品質保証 70%再生紙を使用しCL-14ET